

【COVID-19 対応】

認定医・専門医試験および専門医ケースプレゼンテーション審査について (実施時期延期)

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響に伴い、公益社団法人日本補綴歯科学会第129回学術大会は誌上+Web開催となりました。それに伴い、令和2年度認定医・専門医試験（2020年6月26日）および専門医ケースプレゼンテーション審査につきまして、安全かつ公平な試験の実施見通しが立たないため、それぞれ実施を延期することといたします。

受験者の皆様におかれましては誠に申し訳ございませんが、今般の状況を鑑み、ご理解のほど何卒宜しくお願い申し上げます。延期に向けて以下の対応を進めておりますが、詳細が決まりましたら、本会ホームページおよびJPSメールマガジンにて公開させていただきます。お手数をおかけいたしますが、ご確認ください。

【認定医・専門医試験】

1. 延期日程（案）

翌年（2021年）の学術大会に合わせて実施します。但し、社会情勢に応じて、実施時期が前後する可能性がございます。

2. お送りいただいた申請書類等

提出された専門医多肢選択式筆記試験申込書（様式29）、お送りいただきました、返信用封筒（定型、長形3号封筒に404円切手を貼付し宛先を明記したもの）および専門医審査書類等は、返却させていただきます。ご面倒をおかけしますが、次回の試験や審査時に、再度の申込や申請を行なって下さい。

【専門医ケースプレゼンテーション審査】

1. 延期日程（案）

翌年（2021年）の学術大会に合わせて実施します。あるいは支部学術大会に振り替えることもできます。但し、社会情勢に応じて、学術大会・支部学術大会の実施時期が前後する可能性がございます。

2. 申し込みいただいた申請書類等

提出された専門医審査書類等は、返却させていただきます。ご面倒をおかけしますが、次回の申請時に、再度作成して下さい。

3. 申請料

事務局に振り込みいただきました申請料は、返金させていただきます。返金方法等は事務局からご連絡申し上げます。

本年の認定医・専門医試験、または専門医審査を受験希望されていらっしゃる先生におかれましては、新型コロナウイルス感染症への影響とは言え、ご迷惑をおかけすることとなり誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解のほどよろしくようお願い申し上げます。

令和2年4月23日

公益社団法人日本補綴歯科学会理事長 大川 周治
修練医・認定医・専門医制度委員長 河相 安彦
修練医・認定医・専門医認定委員長 大久保 力廣